

開催年	大会名	チーム名	部門	成績	備考	
2001年(平成13年)	ADDL	Infinity	シングルス オープン	優勝	規定・スピード・フリースタイルの総合順位	
			ダブルス オープン	優勝		
	NDDL	—	—		※9.11テロのため不参加	
	FISAC-IRSF	—	田口 師永	個人総合	9位	Senior男子
渡邊 貞穂			個人総合	15位		
2002年(平成14年)	ADDL	ASGRM	シングルス オープン	2位	規定・スピード・フリースタイルの総合順位	
			ダブルス オープン	2位		
	NDDL	ASGRM	Advanced	優勝	フュージョン	
FISAC-IRSF	チームJAPAN	—	3位	ダブルダッチ部門 団体戦		
2003年(平成15年)	ADDL	真華 (まか)	シングルス オープン	4位	規定・スピード・フリースタイルの総合順位	
			ダブルス オープン	3位		
		雛菊(ひなぎく)	シングルス オープン	3位		
			ダブルス オープン	2位		
NDDL	ASGRM	Advanced	優勝	フュージョン		
2004年(平成16年)	ADDL	D-SOR	シングルス オープン	2位	規定・スピード・フリースタイルの総合順位	
			ダブルス オープン	2位		
		ROPE 4 KIDS	シングルス 4th Grade	3位		規定・スピード・フリースタイルの総合順位/小4
			ダブルス 4th Grade	4位		
	NDDL	D-SOR	Advanced	2位	フュージョン	
		EARNEST 8	Advanced	3位		
	FISAC-IRSF ASIA	粕尾将一	—	個人フリースタイル	優勝	Senior男子
				30秒かけあしスピード	優勝	
				3分かけあしスピード	優勝	
				3重跳び	優勝	
		大塚 信一	—	個人フリースタイル	3位	
				3重跳び	3位	
		大上 忠昭	—	個人フリースタイル	3位	
				30秒かけあしスピード	2位	
				3分かけあしスピード	3位	
				3重跳び	優勝	
		渡邊 貞穂	—	個人フリースタイル	優勝	
30秒かけあしスピード				3位		
3分かけあしスピード				優勝		
3重跳び	2位					
ジャネット	—	30秒かけあしスピード	優勝	Senior女子		
		3分かけあしスピード	優勝			
		3重跳び	優勝			
薦田 愛	—	個人フリースタイル	2位			
		3重跳び	3位			
チームJAPAN	—	総合	優勝		ダブルダッチ部門 団体戦	
チームJAPAN	—	-	優勝	シングルロープ部門 団体戦		

開催年	大会名	チーム名	部門	成績	備考
2004年(平成16年)	FISAC-IRSF	Tadaaki Oue	個人総合	10位	Senior男子
			個人フリースタイル	18位	
			30秒かけあしスピード	19位	
			3分かけあしスピード	3位	
			3重跳び	優勝	
		渡邊 貞稔	個人総合	13位	
			個人フリースタイル	3位	
			30秒かけあしスピード	15位	
			3分かけあしスピード	19位	
			3重跳び	7位	
		佐藤 優	個人総合	15位	
			個人フリースタイル	14位	
			30秒かけあしスピード	7位	
			3分かけあしスピード	13位	
3重跳び	13位				
CAPLIORE	—	優勝	ダブルダッチ部門 団体戦		
2005年(平成17年)	ADDL	2BA!?(チューバ)	シングルス オープン	優勝	規定・スピード・フリースタイルの総合順位
			ダブルス オープン	優勝	
		麒麟(きりん)	シングルス オープン	4位	
			ダブルス オープン	2位	
	縄龍	シングルス 6th Grade	2位	規定・スピード・フリースタイルの総合順位/小6	
		ダブルス 6th Grade	優勝		
	NDDL	kurui	Advanced	優勝	フュージョン
			麒麟(きりん)	Advanced	
	FISAC-IRSF ASIA	粕尾将一	個人総合	優勝	Senior男子
			個人フリースタイル	2位	
30秒かけあしスピード			優勝		
3分かけあしスピード			優勝		
3重跳び			優勝		
三村大輔		30秒かけあしスピード	3位		